



■ 主な内容 ■

- P 2 ～ 3 地震が発生したその時、家で 学校で
職場でどんな行動をとりましたか？
- P 4 これまでのアナログテレビ放送は
7月24日から見られなくなります
- P 8 スズメ蜂対策 その2
- P 9 高齢者の笑顔と健康を支えます

緒川地域小舟地区の芝桜
個人の畑の芝桜です。
菜の花と芝桜のみごとなコントラストが通
りゆく人々の心をひきつけます。

地震が発生したその時、

家で

学校で

職場で

どんな行動をとりましたか？



▲福島県相馬市の津波被害

撮影：常陸大宮市消防本部緊急消防援助隊

東北地方太平洋沖地震発生

平成23年3月11日14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震は、東北地方の太平洋沿岸を中心に北海道から関東地方にかけて被害をもたらした。多くの尊い命や財産を奪い去りました。この震災では地震そのものによる被害に加え、津波・火災・液状化現象・福島第一原子力発電所事故など多岐に渡る災害が発生させ、現在も震災の影響を残し続けています。

防災対策の重要性を再認識

今回の地震では、当市でも震度6強の揺れを観測した地点もあり、道路や家屋の損壊、停電、断水など多数の被害が発生し災害救助法が適用されました。そのような中でも震災による死者が一人も出なかったことが不幸中の幸いでした。今回の大

震災を経験し、地震をはじめとする防災対策の重要性を改めて実感されたことと思います。災害は、いつどこで発生するか誰にもわかりません。また、これから先大きな地震が発生する可能性もあります。今回の地震以上の被害が出るかもしれません。いざという時のために、防災対策をしっかりととり、被害を最小限に食い止められるよう改めて防災について考えましょう。

具体的な地震の心得をまとめました。

東日本大震災により市消防本部及び東消防署庁舎が損壊したため、現在同敷地内に建設した仮庁舎に消防本部及び東消防署の機能を移転し運用しています。

何かとご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

常陸大宮市消防本部

地震発生!

地震の心得 10のポイント



地震は、いつ発生するか予測できないところに恐ろしさがあります。いつ発生しても適切な対応がとれるよう各家庭や学校、職場、地域などで話し合い、いざという時のためにしっかりと備えておきましょう。

◆ 転倒・落下防止対策として、家具類や照明器具を金具やバンドなどでしっかりと固定しましょう。

2 すばやく火の始末

◆ 「火を消せ!」とみんなで声を掛け合い、調理器具や暖房器具などの火を確実に消しましょう。
◆ 火元の近くに燃えやすい物を置かないようにしましょう。

3 戸を開けて出口を確保

◆ 地震の時は、ドアや窓が変形して開かなくなることがあります。ドアや窓を少し開けて、逃げ道を作ります。

4 火が出たらすぐに消火

◆ 「火事だ!」と大声で叫び、隣近所にも助けを求め初期消火に努めましょう。日頃から消火器の用意を忘れずに。

5 急に外に飛び出さない

◆ 逃げる時は上方からの落下物に注意し、慌てずに落ち着いて行動をとりましょう。
◆ ヘルメットや座布団などで頭を保護しましょう。

6 ブロック塀などに近づかない

◆ ブロック塀は倒壊する危険があるので近寄らないようにしましょう。
◆ 屋外では公園などの広い場所へ避難し、倒れてきそうな物から離れましょう。

7 山崩れ・がけ崩れ・津波に注意

◆ 山間部や海沿いの地域で揺れを感じたら、高台等安全な場所に早めに避難しましょう。
◆ すぐに安全な場所へ避難できるように普段から家の周辺などをチェックしておきましょう。

8 避難は徒歩! 荷物は最小限に

◆ 自動車や自転車での避難は絶対にいけません。渋滞が発生し緊急車両の妨げになったり慌てているため交通事故を起こしたり二次災害

の発生するおそれがあります。

◆ 避難する場合には、火事にならないよう、必ず電気のブレーカー等を切りましょう。

◆ 普段から防災グッズや非常持ち出し品を準備し、半年に一度は点検するようにしましょう。

9 協力して救出・応急処置

◆ 逃げ遅れ者や負傷者が多数出た場合は、消防機関や警察機関、医療機関などの対応にも限界があります。お互いに協力して救出や応急救置をしましょう。

10 正しい情報を聞く

◆ ラジオや自治体、消防・警察機関などからの正しい情報を得て、的確に行動しましょう。



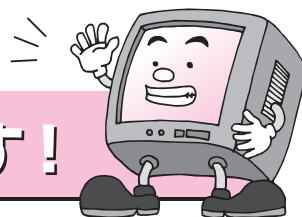
1 まずは身の安全を確保

◆ 何よりも大切なのは命。地震が発生したら、まず第一に身の安全を確保しましょう。



これまでのアナログテレビ放送は

7月24日から見られなくなります！



平成23年7月24日、すべての地上放送、BS放送ともにアナログ放送が終了し、デジタル放送へ完全移行します。地デジの準備はお済みですか？

テレビ画面の右上に「アナログ」と表示されていたら要注意！今のままでは放送が見られなくなります。

デジタル化の方法は地域や受信環境によって異なり、工事が必要な場合もありますので、デジタル化の準備はお早めをお願いします。



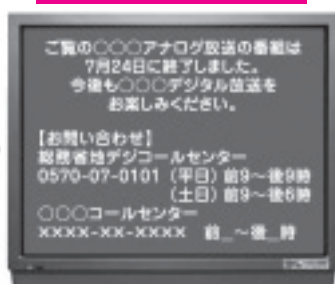
アナログテレビ放送終了までの画面イメージ

7月1日以降



通常番組の画面上に終了日までのカウントダウン等を表示します。定期的に、全画面スーパーやブルーバック等の「お知らせ画面」が短時間挿入されます。

7月24日正午以降



7月24日正午からブルーバックのお知らせ画面を表示します。24時までに停波します。

停波後



7月24日24時までに停波し、この後は、映りません。



❖❖❖❖❖❖ 地デジを口実にした悪質商法にご注意を！ ❖❖❖❖❖❖

テレビの調査や工事を口実にした料金の不正請求や、総務省やテレビ局などの関係機関の職員をかたり、切り替え手数料などを架空請求する悪質な事例が発生しています。

地上デジタル放送への対応で、総務省・テレビ局・その関係機関がお金を請求することは一切ありません。このような請求を受けた時は、すぐには支払わず、大宮警察署（☎ 52-0110）、常陸大宮市消費生活センター（☎ 52-2185）、地デジコールセンター（☎ 0570-07-0101または029-307-0101）へご相談ください。

デジサポスタッフは黄色いベストが目印！

- ・デジサポスタッフは、黄色いベスト（ユニフォーム）、腕章、身分証明書（ID）を着用
- ・原則、突然に訪問することはありません。
- ・工事代金を請求したり、振り込みの要請をすることは絶対にありません。

●ユニフォーム



●身分証明書



●腕章



※デジサポとは総務省テレビ受信者支援センターの愛称です。



住民基本台帳の閲覧状況を公表します

平成22年4月1日から平成23年3月31日の住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況は次のとおりです。(犯罪検査等のための請求に係るものを除く)

No	閲覧日	申請者	委託者(使用目的)	閲覧地区
1	H22.4.27	株式会社日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木 稲博	金融広報中央委員会 (家計の金融行動に関する世論調査)	高部(16件)
2	H22.6.8 6.9 6.10	株式会社日水コン 代表取締役社長 野村 喜一	国土交通省関東地方整備局 常陸河川国道事務所長 児玉 好史 (「那珂川環境整備事業」の効果を分析するためのアンケート)	若林・八田・三美・小野・ 東野・西塩子・工業団地・ 那賀・国長・下小瀬・金 井・門井・野口・野口平・ 下伊勢畑(1404件)
3	H22.9.21	株式会社 プランニング・リサーチ・ジャパン 代表取締役 榛沢孝太郎	財団法人 電力中央研究所 社会経済研究所長 浅野 浩志 (エネルギー問題と原子力イメージについてのアンケート調査)	小野(40件)
4	H22.10.4	社団法人 中央調査社 会長 中田 正博	公益財団法人新聞通信調査会 理事長 長谷川和明 (メディアに関する全国世論調査)	久隆(21件)
5	H22.10.4	社団法人 中央調査社 会長 中田 正博	日本大学人口研究所所長 小川 直宏 (第2回「仕事と家族」に関する全国調査)	野田(21件)
6	H22.12.21	社団法人 中央調査社 会長 中田 正博	内閣府大臣官房政府広報室長 別府 充彦 (社会意識に関する世論調査)	泉(30件)
7	H22.12.22	株式会社ビデオリサーチ 代表取締役社長 若杉 五馬	日本たばこ産業株式会社 たばこ事業本部情報部長 田中 康司 (全国たばこ喫煙者率調査)	若林(20件)
8	H23.2.15	社団法人 新情報センター 事務局長 平谷 伸次	内閣府政策統括官 松山 健士 (平成22年度国民生活選好度調査)	高部(21件)

問い合わせ 市民部 市民課 住民記録グループ ☎ 52-1111 (内線109)

ふるさと応援寄付金ご支援ありがとうございました

市で実施しているふるさと応援寄付制度は、お寄せいただいた寄付金を市が実施する事業の財源とし、常陸大宮市を愛する皆さんの思いを市政に反映させ、より多くの方々の参画によるふるさとづくりを推進していくことを目的とする制度です。お寄せいただいた寄付金は、魅力あるまちづくりのため、大切に使用させていただきます。

平成22年度にお寄せいただいたふるさと応援寄付金

平成23年3月31日現在 敬称略

株式会社ヒタスプリング	片岡 茂則	水戸市	500,000円
東京都大田区	西野由希子	水戸市	20,000円
匿名 東京都文京区	J F E 建材フェンス株式会社	常陸大宮市	54,600円
福地 園美 東京都渋谷区	匿名 名	かすみがうら市	100,000円
株式会社栄光商事	匿名 名	水戸市	100,000円
常陸大宮市			
匿名 千葉県千葉市			
200,000円			
50,000円			

問い合わせ 総務部 企画課 企画調整グループ ☎ 52-1111 (内線323)

東日本大震災における 義援金の状況

常陸大宮市及び常陸大宮市教育委員会には、市内外の方から義援金が寄せられています。

皆さんの温かいご支援に感謝し、受付状況をご報告させていただきます。

5月1日現在

196件 1,641万7,621円

前田尚利氏常陸大宮大使に ひさとし

前田尚利氏
(水戸市在住)
が、4月1日
付けで常陸大
宮大使に任命
されました。



前田氏は、茨城県県北総合事務所長、茨城県商工会連合会専務理事等を歴任されたあと、常陸大宮市が誕生した平成16年10月常陸大宮市収入役に就任。平成20年6月に副市長に就任し、平成23年3月31日に退任されました。

常陸大宮市出身。

皆さんからのご支援 ありがとうございました

東日本大震災の際には、市内外の民間企業及び個人そして自治体の方から、食材や飲み物等の食品、衛生用品等たくさんの物資のご支援をいただきました。

皆様のご支援に心からお礼申し上げます。

善意をありがとう

敬称略

《奨学基金へ》

《新入学児童の安全を願って》



国際交流ボランティアばらの会
(会長 松本 とみ子)
30,000円



常陽銀行より防犯ブザーの寄付



大宮西小体育館で 大宮中の入学式

4月7日、大宮西小学校の体育館で大宮中学校の入学式が行われました。

通常、入学式は大宮中学校の体育館で行われていますが、3月11日に発生した東日本大震災により、校舎と体育館が使用できなくなったため、大宮西小の体育館に会場を変更しての入学式となりました。

大宮中学校は、4月8日から当分の間、1、2年生は山方商業高校、3年生は常陸大宮高校で授業を行っています。

単位：人

■ 中 学 校 ■

学校名	男	女	計
大宮中	91	67	158
第 一	29	19	48
第 二	36	32	68
山 方	22	23	45
美 和	9	10	19
緒 川	19	15	34
御前山	18	18	36
合 計	224	184	408



■ 小 学 校 ■

学校名	男	女	計
村 田	17	15	32
大 場	4	3	7
上 野	16	16	32
大 宮	25	32	57
大 賀	17	9	26
大宮北	14	14	28
世 喜	6	2	8
大宮西	35	35	70
山 方	12	9	21
山方南	11	18	29
美 和	6	10	16
緒 川	10	8	18
御前山	14	9	23
合 計	187	180	367

新入生は775人

4月6・7日、市内の小中学校で入学式が行われました。

今年度は、東日本大震災の影響で体育館が使用できず、入学式の会場を教室等に変更して実施した学校もありましたが、4月6日には市内小

学校全13校で、4月7日には中学校全7校で入学式が行われました。今年度の新入生は、小学生367人、中学生408人でそれぞれ新たな希望を胸に新生活をスタートさせました。学校ごとの入学者数は次のとおりです。

災害ごみの搬入が終了

3月20日から旧小場小学校グラウンドで実施していた東日本大震災による災害ごみの仮置場への搬入が、4月28日で終了となりました。搬入された瓦やブロック塀等のがれきりは約1万3千トン。山積みされた災害ごみは、処理業者により夏までにはすべて撤去される予定です。



▲最終日のグラウンドの様子。奥に見えるのは旧小場小学校校舎

いっしょにまちづくり

茨城大学との交流

中山 喜恵さん 人文学部社会科学科
(平成23年3月卒業)



常陸大宮市は自分の学生生活を語る上でなくてはならない場所となりました。

市と茨城大学が行うさまざまな連携事業に参加させて頂きました。特に4年生の一年間、歴史民俗資料館主催の体験講座「コウゾを育てて和紙を漉こう！」に参加し、和紙を原料のコウゾから作るという貴重な経験ができました。

講座に参加していた小学生たちと夏の暑い日にコウゾ畑の作業や川遊びをしたことなど、とても懐かしいです。活動を通して常陸大宮市の和紙の歴史や現状を学びました。

こうした地元の活動に、大学生が継続して参加させて頂いていることは先進的であり、このような機会が大学という学びと実践の場に設けられていることは大変素晴らしいと思います。今後もこのような取り組みが続いて行くことを願っています。

スズメ蜂対策

その2

スズメ蜂と聞いて話題になるのは、その凶暴さや恐ろしさで、いつも悪者扱いされています。しかし、自然界では他の昆虫を捕まえて食べることで生態系のバランスを保ったり、農業や林業に被害を出す害虫を大量に食べてくれたりするなど、非常に大切な役割を持っています。

スズメ蜂が人を刺すのは、自分たちの巣を守るためです。

刺されないようにするには、スズメ蜂を見かけたら「近くに巣があるかもしれない」と考え、大騒ぎせず静かにその場を離れることが一番です。

刺されないための注意

- 巣に近付かない。
- 棒や石などで刺激したり枝を揺らしたり、近くで作業をするなどして刺激しない。
- 草刈りなどの作業の前には、作業場所の周辺をゆっくり歩き、蜂の出入りがないか確認する。
- 作業は、長袖の白っぽい服装で帽子をかぶり、軍手などをはめて露出部分を少なくして行う。
- 縄張り意識が強いので、樹液に飛来した蜂に刺激を与えない。
- 室内や車内に入ってきた場合は、窓を開けて出て行くのをそっと待つ。



※ 4月号ではスズメ蜂対策として巣を作りやすい場所と捕獲方法の一例を紹介しました。
広報常陸大宮 4月号17ページもご覧ください。

■ 問い合わせ ■ 市民部 環境課 環境推進グループ ☎52-1111（内線123）

刺されてしまったら

速やかになるべく低い姿勢で巣から遠ざかる。



毒を市販の器具等で吸い出し、清潔な水で洗い流す。



腫れや痛みには、冷湿布や虫刺され軟膏等を塗る。



迅速に医療機関で手当てを受ける。

※アレルギー性症状は人によって異なりますが、今回の刺傷には十分な注意が必要です。

市ではスズメ蜂の駆除を実施しています

初期の営巣であれば容易に駆除ができますので、巣を発見した場合は早めのご連絡をお願いします。

※農地や山林等で人に被害を与える恐れのない場合は駆除の対象外です。

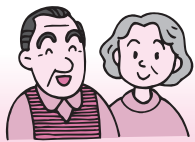
また、ミツ蜂は駆除の対象外です。

■ 問い合わせ ■

すぐ対応課 ☎52-4919 環境課 ☎52-1111
各総合支所市民福祉課

山 方 ☎57-2121 美 和 ☎58-2111
緒 川 ☎56-3991 御前山 ☎55-2112





高齢者の笑顔と健康を支えます

市では、在宅の高齢者やその家族の健康と笑顔を支えるために、2カ所の地域包括支援センターと6カ所の在宅介護支援センターを置き、65歳以上のいきいき高齢者と一般高齢者を対象とした4つの介護予防事業に取り組んでいます。

いきいき高齢者：要支援及び要介護状態となる可能性が高いと認められる方
一般高齢者：上記以外の方

地域包括支援センターと在宅介護支援センターには幅広い介護の知識を持った専門家がいて、高齢者の皆さんが住みなれた地域で安心して暮らしていけるように、介護、福祉、保健、医療など、さまざまな面から支援を行います。
 お気軽にご相談ください。

4つの介護予防事業

転倒骨折予防教室 ～筋力維持のため～

対象者
いきいき高齢者

加齢と共に筋力が低下すると、関節への負担を増やしてしまいます。筋力の低下がもたらす「つまづき転倒」を予防します。

は 歯つらつ教室 ～口腔機能向上のため～

対象者
いきいき高齢者

口腔機能の低下は視力や聴力低下よりも気付くのが遅いため、早い段階での口腔機能の向上をめざします。

ねんりんクラブ ～生きがいづくりのため～

対象者
一般高齢者
いきいき高齢者

健康チェック・軽運動・レクリエーション・創作活動などを行います。

出前運動教室 ～健康づくりのため～

対象者
高齢者クラブ

正しい姿勢や簡単に家でできる運動を指導します。

●南部地域包括支援センター ☎53-6810 (担当 大宮地域全域)

在宅介護支援センター
一貫堂 ☎54-7777
(担当 大宮第一中学校区)

在宅介護支援センター
みのり園 ☎52-5566
(担当 大宮中学校区)

在宅介護支援センター
ドルフィン ☎53-1191
(担当 大宮第二中学校区)

●北部地域包括支援センター ☎57-3326 (担当地域 山方・美和・緒川・御前山地域)

在宅介護支援センター
みわ ☎58-3730
(担当 美和中学校区)

在宅介護支援センター
おがわ ☎56-2481
(担当地区 緒川中学校区)

在宅介護支援センター
ごぜんやま ☎55-3620
(担当地区 御前山中学校区)

ふるさと見て歩き

第53回

大地震と文化財(1)

◆市内文化財の被災状況

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で、常陸大宮市は震度6強を観測しました。人的被害は少なかったものの、建物やライフラインなどに大きな被害が出ました。同様に、古くから守り伝えられてきた文化財にも多くの被害が生じ、危機的な状況にあります。5月号と6月号の2号にわたり、今回の地震での文化財被害と、過去の大地震、大津波についてご紹介します。

県および市指定文化財については、強い揺れにより仏像の位置が動いたり、文化財の収蔵施設が破損を受けたたりするなどの被害が出ましたが、幸いに少数にとどまりました。被害の多くを占めるのは、寺社の鳥居や石灯籠などをはじめとする石造物の破損や倒壊です。これらの多くは指定文化財ではありませんが、同様に貴重なものです。今後、復旧や修復を行い、本来の姿を後世に伝えられるような処置をしていく必要があります。



▲倒壊した部垂義元顕彰碑（北町）



▲倒壊した甲神社の鳥居（下町）



▲土台が被害を受けた甲神社本殿（下町）



▲石垣や屋根瓦が破損した御城展望台（山方）



▲御神体の陰陽石が崩壊した陰陽神社（山方）



▲石仏が落ちるなどの被害が出た百観音（那賀）

震災で被害を受けられた方の中には、母屋や蔵などの解体・改修される際に、昔からしまい込まれていた「古いもの」の処分を考えられる方もいるかもしれません。古い書付や道具、手紙や書籍など、一見ごみのように見えても貴重な文化財である場合があります。これらは水濡れしたり汚れたりしても修復することができます。

これらの処分をお考えの場合は処分される前に、歴史民俗資料館大宮館までご連絡ください。

地域の文化財が失われるのは、歴史的に見て、災害や戦乱、行政や共同体の移行（市町村合併など）、家屋の建て替え、移住などの時です。地域の貴重な文化財を未来に守り伝えていくため、皆様のご協力をお願いします。

歴史民俗資料館大宮館

☎ 52-1450



地球にやさしい 緑のカーテン



緑のカーテンとは、アサガオやゴーヤなどのつる性の植物で、日当たりの良い窓や壁の前をカーテンのように覆うもののことをいいます。

緑のカーテンには日陰を作る遮光作用と葉の裏から水蒸気を放出する蒸散作用があり、冷房の使いすぎや建物の蓄熱を抑えることができます。

緑のカーテンの冷却効果で、エアコンの設定温度をいつもより高めにすることは節電に結びつくだけでなく、地球温暖化防止につながるようになります。

今年の夏はみんなで緑のカーテンを作り、地球を冷やしましょう。



▲平成22年「ストップ！地球温暖化いばらき緑のカーテンコンテスト」の生育部門個人の部で特別賞を受賞した木村秀子さん宅(東野)のアサガオとゴーヤの緑のカーテン

健康通信

常陸大宮済生会病院
整形外科部長
石川 有之先生

「ランナー膝の予防法・ランナー膝になってしまったら」

ランニング障がいは、膝関節を中心に最も多く発生します。中年のランニングを行っている人に多く発症し、中年期の膝では柔軟性の低下や筋力低下を認め、日本では変形性膝関節症による症状が多く認められますが、他に腸脛靭帯炎・膝蓋軟骨軟化症などもあります。

主因は使い過ぎですが、トレーニング内容の不適切さ・路面や靴の不適切さ・個人的な下肢のアライメント*1の特徴などの要因で発症することもあります。

予防法としては、正常体重の維持、過剰なランニング（時間・距離）を控える、太ももの前後の筋肉のストレッチを行う、硬い路面・下り坂・硬いシューズでの走行を控える、O脚の場合は外側ウエッジのインソールを使用し下肢アライメント

の補正をするなどがあげられます。

ランニングを行い膝痛が出現した場合は、病態によって治療は異なります。

日本人に多い変形性膝関節症の場合は、走行距離、スピード、頻度を少なくします。どちらかといえばランニングは適していないので水泳などの膝に負担がかからないようなトレーニングに変更したほうがよいです。

膝の外側に痛みが出る腸脛靭帯炎では、練習前のストレッチや練習後のアイシングを行い消炎鎮痛剤の投与を行います。またO脚の方は外側ウエッジのインソールを使用し膝の内反を緩和し腸脛靭帯*2の緊張をとると改善する場合があります。症状が強い時は、ランニングを中止したほうがよいです。

膝蓋軟骨軟化症は、若い女性に多く見られ、膝蓋軟骨*3がむくんだ状態となり軟化・変形していく疾患です。下肢アライメントの不良により発症することが多いです。症状が治まるまでランニングを中止し、太もも全面の筋力訓練や装具を着用し膝蓋骨を安定化させることが必要です。症状が治まらない時は、手術による膝蓋骨のアライメントの矯正が必要となります。

この他、膝内側の疼痛（鵞足炎）、膝蓋骨の下方の疼痛（膝蓋腱炎）、半月板損傷や膝周囲に付着する靭帯・筋の炎症、まれに疲労骨折が起こることもあり、きちんとした診断が必要となります。

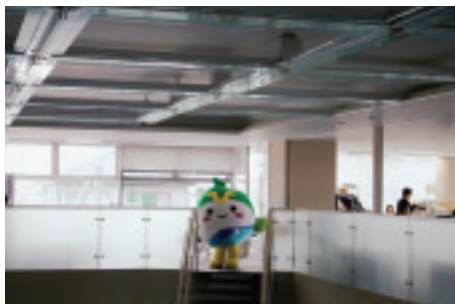
*1 アライメント：骨・関節の配列のことで、骨の並び、骨の形のこと。身近な例で言えば、O脚、X脚、扁平足などの形態上の特徴を表すもの。

*2 腸脛靭帯：骨盤の外側から筋肉と合流して膝の外側をまたいで付いている靭帯

*3 膝蓋軟骨：膝蓋骨の大腿骨との間にある関節軟骨



ひたまるがゆく



▲市役所もエントランスホールの電気を消して節電しています



▲ひたまるもこまめにスイッチオフ

節電にご協力ください！

東日本大震災の影響で、電気の供給能力が不足しています。需要量が供給量を大幅に上回ると、予測不能な大規模停電が発生する恐れがあります。

テレビを長時間見ない時は主電源を切ったり、照明をこまめに消したりするなど、一人ひとりの小さな節電の積み重ねが、大きな節電につながります。

御前山ダムを歩く



堤体

4月24日、御前山ダム堤体から水没地域の旧県道笠間緒川線をコースとした「御前山ダムを歩く会」が行われ、市内外からの参加者約70人が、木々が芽吹き出した山景色を楽しみながら5キロの道のりを歩きました。

平成23年中には、貯水してダムに問題がないかをチェックするための試験湛水が行われる予定です。



▲堤体内部地下50mにある監査廊
(ダムの安全を確かめる通路)

災害救助のため福島へ

3月26日、原子力災害の初動に備えるため、市消防本部の隊員5人（坂司一隊長）が茨城県緊急消防援助第一次隊として派遣先の福島県へ向かいました。茨城県からは常陸大宮市を含む9カ所の消防本部が出動し、福島市の消防学校において待機し原子力災害の初動に備えました。

隊員は、3月29日までの任務を終えた翌日の30日に市長室を訪れ、災害現況調査等現地での活動報告を行いました。

今後も順次福島県へ出動する予定です。

※緊急消防援助隊は、阪神・淡路大震災を教訓に、全国の消防機関による応援を速やかに実施するため平成7年度に創設されたもので、地域を越えた消火・救助活動を実施しています。



広報 常陸大宮 5月 第80号

発行日 平成23年5月25日

発行／常陸大宮市

編集／企画課

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



これまでのアナログ放送は

7月24日から見られなくなります

デジタル放送に関するお問い合わせ先

地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

TEL:0570-07-0101または03-4334-1111

平日：9:00～21:00／土・日・祝祭日9:00～18:00

常陸大宮市の人口（5月1日現在・推計常住者） 総人口44,698人 世帯数16,081世帯